

＜国語科 第3学年 内容のまとまりごとの評価規準＞

1. 世界はうつくしいと(4月)

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 →詩に用いられている語句や表現に着目して考えている。		・進んで語感を磨き、友達の考えや今までの学習を生かして詩の解釈や朗読をしようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物(ノート、レポート、作品等) ・テスト		・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物(ノート、レポート、作品等) ・振り返り

2. 握手(4月)

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている。 →時間・場所など、「現在」と「回想」の部分を読み分けるポイントとなる語句や、登場人物の心情や人物像を表す言葉、比喩表現などに着目している。	・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えようとしている。 →「現在」と「回想」の部分を読み分け、物語の展開のしかたの効果について考えている。 ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えようとしている。 →文章の内容に沿って登場人物の生き方や価値観を読み取り、自分の知識や経験と比較しながら考えている。	・粘り強く物語の展開のしかたを捉え、学習課題に沿って作品を批評したり、考えたことを伝え合ったりしようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物(ノート、レポート、作品等) ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物(ノート、レポート、作品等) ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物(ノート、レポート、作品等) ・振り返り

3. 「聞く」意見を聞き、適切さを判断する(4月)

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。(2)イ →根拠としている情報について、事実関係や裏づけなどに注意して聞いている。	「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 (A(1)ア)	聞き取った内容や意見と根拠の適切さを進んで評価し、今までの学習を生かして助言を考えようとしている。

	→多様な考えをもつ聞き手の存在を想定しながら、意見と根拠、理由づけの適切さを判断し、改善策を検討している。	
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

4. 学びて時に之を習ふ（5月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 →教材文を参考に歴史的背景を押さえ、教材の書き下し文や訓読文を読むことを通して、「論語」の世界に親しんでいる。	・読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 →孔子の人間の生き方に関する考えを、自分の生き方や生活と関連づけて考えている。	人間、社会、自然などについて積極的に自分の意見をもち、今までの学習を生かして朗読したり考えを伝え合ったりしようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

5. 情報整理のレッスン 情報の信頼性（5月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 →情報の発信日時、発信源、情報の目的などの観点から、情報の信頼性を確認している。		学習課題に沿って情報の信頼性の確かめ方を理解し、積極的に使おうとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト		・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

6. 文章の種類を選んで書こう（5月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・文章の種類とその特徴について理解を深めている。 →随筆、物語、報道文など、記事の内容に合わせた文章の書き方がさまざまにあることを理解している。	・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。 →修学旅行で心に残った出来事から題材	・進んで文章の種類を選択し、学習の見通しをもって情報を編集し文章にまとめようとしている。

	を選び、その題材に関する情報や図表、写真を集め、出典を明らかにして記事の中で活用している。 ・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 →担当した記事の内容が効果的に伝わる文章の種類を選択し、その種類に合わせた文章の構成や表現を工夫している。	
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

7. 作られた「物語」を超えて（6月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 →ゴリラの事例と人間社会の話に着目して、具体と抽象の関係を理解している。	・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。 →論説の特性を踏まえ、原因と結果、意見と根拠、具体と抽象などの関係に着目して、論理の展開のしかたを図式化するなどして捉えている。 ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。 →原因と結果、意見と根拠、具体と抽象などの関係に着目して、それらが文章の中で無理なく結び付いているかを確かめながら、自分の考えをまとめている。	・進んで文章の構成や論理の展開のしかたについて評価し、情報と情報の関係について深めた理解を生かして、文章にまとめようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

8. 思考のレッスン 具体化・抽象化（6月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 →具体と抽象の関係にある論理の展開のしかたや、抽象と具体の程度を捉えながら読んだり書いたりしている。		・具体と抽象の関係について積極的に理解し、学習した内容を生かして課題に取り組もうとしている。

・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト		・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り
---	--	--

9. 説得力のある構成を考えよう（6月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 →情報の発信者・出典、調査方法、情報の数などが適切か確認して、必要な情報を集めている。	・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 →話す目的や相手を明確にし、相手の立場に立って、伝える必要がある情報を選んでいる。 ・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。 →興味を引く導入や明確な主張、聞き手が納得できる根拠や提案の設定、適切な説明の順序などを考えて、話を構成している。	・相手を説得できるように粘り強く論理の展開などを考えて話の構成を工夫し、今までの学習を生かして自分の考えを話そうとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

10. 実用的な文章を読もう/報道文を比較して読もう（6月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・情報の信頼性の確かめ方を理解し、使っている。 →実用的な文章の資料ごとに、情報の発信者・発信時・発信目的を確認している。	・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 →事実や事例の選び方、取り上げ方や語句の選び方に着目して文章を読み、書き手の思惑や意図について考えている。 ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。 →読み手に必要な情報を過不足なく伝えているか、読み手の状況に合わせた言葉や表現を使っているか、不親切で誤解を招く表現になっていないかなどの点に着目して文章を読み、課題に取り組んでいる。	・積極的に情報の信頼性の確かめ方を 使って読み、学習したことを踏まえて 実生活への生かし方を考えようとし ている。また、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて進んで評価 し、学習課題に沿って報道の文章を比較し、考えをまとめようとしている。

	・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。 →観点ごとに情報を整理し、着眼的を参考に情報の客観性や信頼性を確認しながら表にまとめている。	
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

1 1. 俳句の可能性/俳句を味わう（7月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 →俳句で使われている語句の意味を理解したり、豊かなイメージを喚起する効果的な語句に着目したりしている。 ・文章の種類とその特徴について理解を深めている。 →俳句の形式とその特徴について理解し、俳句を創作している。	・「読むこと」において、文章の構成や表現のしかたについて評価している。 →語句の選び方や表現のしかたに着目して俳句を読み、評価している。 ・「書くこと」において、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 →伝えたいことが効果的に伝わる構成（語順）を考えて、俳句を創作している。 ・「書くこと」において、表現のしかたを考えるなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 →自分の思いや考えがわかりやすく伝わるように、語句や表現を工夫して俳句を創作している。	進んで文章の種類とその特徴について理解し、学習課題に沿って、鑑賞文を書いたり俳句を創作したりしようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

1 2. 読書を親しむ/私の1冊を探しに行こう（7月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・本との出会いを通して、自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 →さまざまな読書の楽しみ方について理解し、読書活動を通して、読書の	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 →登場人物の生き方、作品に描かれた時	・進んで読書の意義と効用について理解し、見通しをもって読書を楽しむ活動に参加しようとしている。 ・進んで読書の意義と効用について

楽しさや意義を発見している。 →本のさまざまな探し方について理解し、興味がもてそうな本を見つけている。	代、社会状況などの観点から、自分の考えを書評などにまとめている。	て理解し、今までの学習を生かして本を選んだり、読んだことを書評などにまとめたりしようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

1 3. 挨拶（9月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 →作品中の「夏」を感じさせる言葉に着目し、情景を想像している。	・「読むこと」において、詩の構成や表現のしかたについて評価している。 →詩に用いられている比喻や象徴的な表現の効果について自分の考えをまとめている。 ・「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 →現代社会の状況と重ね合わせながら詩を読み深め、作者の思いや考えに対して自分の考えをまとめている。	・詩の構成や表現のしかたについて積極的に評価し、学習課題に沿って読み深めた詩について、感じたことや考えたことを伝え合おうとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

1 4. 故郷（9月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 →文学作品を読むことが、自分の人生や自分が生きている社会について深	・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 →自分の知識や経験と比べたり、語り手や人物の立場などを変えて読んでみたり	・粘り強く文章を批判的に読み、今までの学習を活かして作品を批評したり、自分の考えをまとめたりしようとしている。

く考えるきっかけとなることに気づいている。	して、作品のもつ特性や価値を探っている。 ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 →「私」が考えている「希望」や望む社会の在り方などについてどう考えるか、根拠に基づいて自分の意見を述べている。	
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

1 5. 聞き上手になろう（9月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。 →話し手や聞き手が、対談の中で、適切な言葉遣いをしている。	・「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。 →自分の知識や経験などと結び付けながら話を聞き、対談の中で、相手の思いに迫ることができた質問や話を豊かに展開させた応答は、どのようなものだったか捉えている。	・粘り強く話の展開を予測しながら聞き、今までの学習を生かして質問したり評価を述べたりしようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

1 6. [推敲]論理の展開を整える（9月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 →「具体と抽象」、「事実と意見」、「意見と根拠」について今までに学習した内容を振り返りながら課題に取り組	・「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。 →課題に沿って文章を推敲し、論理の展開を整えている。	・目的や意図に応じた表現になっているかを粘り強く確かめ、情報と情報との関係の知識を活かして推敲しようとしている。

んでいる。		
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

17. 人工知能の未来/人間と人工知能と創造性（10月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 →自分の知識や経験と比べ、筆者の意見や根拠に納得できるかどうか検討しようとしている。	・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 →二つの文章を比較して共通点や相違点を表にまとめ、それを基に、話し合っている。 ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 →自分の立場を明確にし、根拠となる事実を引用するなどして、自分の意見を書いている。	・積極的に二つの文章を批判的に読み、学習課題に沿って自分の考えを文章にまとめようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

18. 多角的に分析して書こう（10月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 →具体的な題材を基に、その価値についてまとめている。	・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 →観点を決めて問いと考えを書きだし、表にまとめるなどして分析している。 ・「書くこと」において、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 →自分の意見を支える根拠となる資料を引用するなどして構成を考え、批評文を書いている。	・粘り強く表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したり、学習の見通しをもって批評文を書こうとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）

ート、作品等) ・テスト	作品等)	ポート、作品等) ・振り返り
-----------------	------	-------------------

19. 合意形成に向けて話し合おう（11月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 →複数の発言の共通点を結び付けて、一つの提案にまとめている。	・「話すこと・聞くこと」において、進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。 →提案を分類・整理し、観点を決めて検討したり、互いの意見の長所を生かしたりして話し合っている。	・合意形成に向けて粘り強く考えを広げたり深めたりし、学習の見通しをもって話し合おうとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

20. 音読を楽しもう 初恋（11月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やし、語感を磨き、語彙を豊かにしている。 →言葉の響きやリズムを味わいながら朗読している。	・「読むこと」において、詩の構成や展開、表現のしかたについて評価している。 →文語定型詩の構成や場面の展開に注意して、表現された情景や心情を想像している。	・進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読したり自分の考えを述べたりしようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

21. 君待つと（11月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 →三つの歌集の歌を比較したり朗読したりして、それぞれの作者の心情や情景を想像している。 ・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。→気に入った言葉や表現の効果などに気づき、引用している。	・「読むこと」において、和歌の表現のしかたについて評価している。 →心情や情景、和歌の表現方法などについて自分の考えをもっている。	・進んで和歌の表現のしかたについて評価し、見通しをもって鑑賞文を書こうとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）

ート、作品等) ・テスト	・授業の活動や発言 ・テスト	ート、作品等) ・振り返り
-----------------	-------------------	------------------

22. 夏草（11月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 →作者や作品について興味をもち、俳句と地の文との関係に注意しながら朗読している。 ・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。 →古典の言葉を引用して鑑賞文やメッセージを書いている。	・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 →芭蕉の「旅」についての考えを読み取り、現代の「旅」がもつ意味と比較している。 →芭蕉が見たものや感じたことを想像している。 ・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 →自分の思いを表現するのにふさわしい文章の種類を選び、相手の状況を踏まえて構成を工夫してメッセージを書いている。	・人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習を生かして発表したり文章にまとめたりしようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

23. 誰かの代わりに（12月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 →抽象的な概念を表す語句を辞書で調べたり、文脈上での意味を確認したりしながら、文章を読んでいる。	・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会などについて、自分の意見をもっている。 →文章を批判的に読み、友達と意見を交換しながら、筆者の考えについて自分の考えをまとめている。	・人間、社会などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習を生かして、理解したことや考えたことについて議論したり文章にまとめたりしようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

24. 情報を読み取って文章を書こう（12月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 →具体的な情報を基に、着眼点を決めて分析し、自分の考えをまとめている。	・「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 →資料から読み取ったことと考えとの関連などについて、改善点を助言し合って推敲している。	・論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえて粘り強く推敲し、学習の見通しをもって小論文を書こうとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業中の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

25. 本は世界への扉（12月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 →二つのノンフィクションを読み、読書によって、さまざまな状況に生きる人々やそこで活動する人々について知ったり、読書が自分の生き方を支えてくれることに気づいたりする。	・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 →読書を通して、考えたことや気づいたことを読書ノートに書いたり、「私のおすすめ」として紹介したりしている。	・進んで読書の意義と効用について理解し、今までの学習や経験を生かして、ノンフィクションを読んで考えたことをまとめようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業中の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業中の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

26. 温かいスープ（1月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 →文章に表現された人と人との関係を通して、国際性とは何かを読み取ったり、読書が自分の生き方や社会について考えるきっかけとなることに気づいたりしている。	・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 →自分の生き方や作品に表現された考え方を比較して、「国際性」とは何か自分の考えをまとめている。	・人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習や経験を生かして批評したり考えを伝え合ったりしようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

27. わたしを束ねないで（1月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 →言葉の使われ方や表現の特色に気をつけながら詩を朗読している。	・「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 →詩に描かれた情景や作者の思いを想像しながら、社会状況や人間の生き方について考えている。	・詩を読んで進んで考えを広げたり深めたりし、今までの学習を生かして、作品の価値や自分の可能性について考えをまとめようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

28. 三年間の歩みを振り返ろう（2月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 →目的や相手を意識して言葉を選び、冊子をまとめようとしている。 ・敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。 →相手や場を意識しながら適切な言葉を選び、自分の考えを伝えている。	・「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。 →相手を意識して敬語を適切に使い、自分の考えがわかりやすく伝わるように構成を考えて発表している。 ・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 →自分の考えや思いがわかりやすく伝わるように構成や内容を考えて冊子を作っている。	・粘り強く言葉を選んだり構成を工夫したりし、今までの学習を生かして、文章にまとめたり、友達の作品を見て、積極的に評価したりしようとしている。
・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・テスト	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等）	・授業の活動や発言 ・指導に対する成果物（ノート、レポート、作品等） ・振り返り

書写

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、効果的に文字を書いている。		
・授業の活動や発言		

・書写作品